

小矢部市制施行60周年記念

FURUYA  
Shinichi  
EXHIBITION

# 古谷振一展

鉛筆が生み出す超リアルな世界

2022年8月6日(土) - 9月25日(日)

10:00 - 17:00 (8月6日は21:00まで)

※入場は閉室の30分前まで 毎週水曜日休館

会場: アートハウスおやべ

入場料: 一般500円、中学生以下無料  
各種障がい者手帳をお持ちの方250円



主催: アートハウスおやべ[(公財)クロスランドおやべ]  
古谷振一

共催: 小矢部市、小矢部市教育委員会、小矢部市芸術文化連盟

後援: 北日本新聞社、富山新聞社、読売新聞北陸支社  
北陸中日新聞、北日本放送、とんみ衛星通信テレビ

特別協力: オフィスてるてる

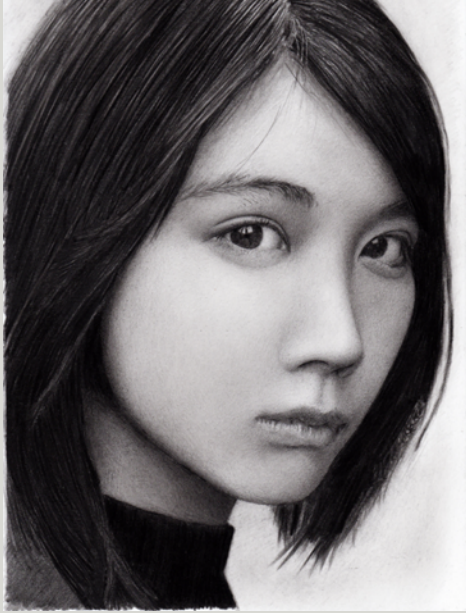
協賛: 県民芸術文化祭2022

 アートハウス おやべ



# 古谷振一展

鉛筆が生み出す超リアルな世界



幼い頃からテクノロジーと絵画へ興味を持ち、双方の分野で夢を抱くようになる。思春期にテクノロジーの方がくいつぱぐれないだろうとの思いから、技術系の専門学校へ進学。同時に絵画への道は遠ざかってしまう。専門学校を卒業し就職するも、絵画への思いが頭から離れず、趣味で絵を描くようになる。その際、道具の手入れが面倒との理由から、鉛筆を用いたデッサン始める。ただ、普通にデッサンの手法を用いても、リアルな絵が描けないため、独自の手法を編み出す。

多くの人に見て欲しい、絵で感動を与えたいとの思いから製作過程を定点撮影し、YouTubeに投稿を始める。徐々に注目され始め、地元のテレビ局を始め、関東関西のテレビ局からも出演依頼を受ける。中でも広瀬すずさんを描いた動画が話題になり、「めざましテレビ」「ミヤネ屋」「とくダネ」他、海外メディアでも紹介される。

## 古谷振一

- 1964 富山県小矢部市に生まれる
- 1970 大阪万博を見てテクノロジーに興味を抱く
- 1971 小学校入学、この頃から絵の才能で頭角を現す 図画工作の成績は常にクラスでトップ
- 1974 広島県広島市に転居 小学校時代の趣味は電子パーツ集めとBCLと絵を描くこと
- 1977 富山県に戻る、中学校入学、ブラスバンド部と美術部に所属  
北日本新聞社主催の中学選抜写生大会で賞を総なめ
- 1980 石川工業高等専門学校電気工学科入学、石膏像のデッサンで美術の先生も驚愕の超リアルな絵を描く
- 1987 大手工作機械メーカー入社
- 1989 鉛筆画を始める  
会社の作品展で鉛筆画を出品したところ、間違えて写真コーナーに展示される
- 2013 YouTubeに鉛筆画のメイキング動画を投稿開始
- 2016 YouTubeの動画総再生回数が600万回突破、ネットニュースで写真を超えた鉛筆画として紹介され、多数のテレビに出演  
7月に高円寺（東京都）で初の個展を開催  
10月にクロスランドタワー（富山県小矢部市）で2回目の個展開催
- 2018 YouTubeの動画総再生回数が1100万回突破  
3月にロイヤルホテルTOYAMA TONAMIで3回目の個展開催
- 2019 YouTubeのチャンネル登録者数が10万人を突破
- 2020 YouTubeの動画総再生回数が1700万回突破
- 2021 4月に富山市民プラザ（富山県）で4回目の個展開催  
映画「いのちの停車場」(5月21日公開)のティザービジュアルに採用される  
YouTubeの動画総再生回数が1800万回突破
- 2022 5月に高円寺（東京都）で5回目の個展を開催



## [交通のご案内]

- ・能越自動車道小矢部東I.C.から 車で約7分(4km)
- ・三井アウトレットパーク北陸小矢部から車で約7分(4km)
- ・北陸自動車道小矢部I.C.から車で約10分(5km)
- ・能越自動車道石動駅南口から車で約4分(2km)
- ・北陸新幹線 新高岡駅から 車で約30分(17km)

## 関連プログラム

## アーティストトーク

8月21日(日)、9月24日(土)

各日 ①11:00- ②14:00-

場所: クロスランドおやべ セレナホール

※無料(古谷振一展チケットの提示が必要となります)

※当日先着順 / 定員に達し次第、締め切らせていただきます。

## ご来館される皆様へ

- ご来館時のマスク着用や手指消毒、体温測定、また風邪症状がある場合はご来館の自粛をお願いいたします。
- 土日祝などに混雑が発生した場合には、入場制限を行う場合がございます。
- 感染症の状況により記載内容を中止・変更する場合がございます。  
当館ホームページ、SNS等をご確認の上ご来館されることをお勧めいたします。

